

# やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、プロ野球で1人のランナーも出さない完全試合が達成されたというお話です。

## 佐々木朗 完全試合

プロ野球ロッテの佐々木朗希投手(20)が4月10日、千葉市のZOZOマリンスタジアムで行われたオリックス3回戦で史上16人目、16度目の完全試合を達成した。1994年5月18日に巨人の横原寛己投手が広島戦でマークして以来28年ぶりで、20歳5カ月での達成は史上最年少。「最高です。この1試合に終わらず、いい投球を長くできる投手になりたい」と喜びを語った。

佐々木投手は岩手・大船渡高時代に球速163キロをマークして「令和の怪物」として注目され、2020年にドラフト1位でロッテ入団した右投げの本格派投手。この日は13者連続奪三振のプロ野球新記録も樹立。これまで57年の梶本隆夫投手(阪急)と58年の土橋正幸投手(東映)の9が

### 28年ぶり最年少20歳

最多で、大幅に塗り替えた。打者27人から計19三振を奪い、95年に野田浩司投手(オリックス)がマークした1試合最多記録に並んだ。

1人の走者も許さない完全試合は、指名打者制のあるパ・リーグでは78年8月31日に今井雄太郎投手(阪急)が記録して以来、44年ぶり8度目の快挙だった。

佐々木投手は昨季にプロ初勝利を含む3勝を挙げた。今季は3年目で初めて開幕ローテーションに入り、この試合も含めて3試合連続2桁奪三振をマークするなど好投を続けている。偉業から一夜明けた11日、「少しずつ実感が湧いてきた」と語った。



オリックス戦で史上16人目の完全試合を達成したプロ野球ロッテの佐々木朗希投手。4月10日、ZOZOマリンスタジアム

4月11日の夕刊にのった記事

①プロ野球ロッテの佐々木朗希投手はどんな大記録を達成しましたか

③大記録とともに達成したもう一つの記録は何ですか

⑤記録を達成した佐々木投手の言葉にどんな感想を持ちましたか。

②その記録にはどんな価値がありますか

④③の記録にはどんな価値がありますか

答えは8日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて5月7日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

4月24日  
週刊まなびー

ワークシートの  
解答例

- ①神戸市灘区の六甲山牧場
- ②家畜用のヒツジは品種改良で毛が生え替わらないため▽毛が伸びると絡まって不衛生▽体温の調整がうまくできなくなる
- ③2~4キロ
- ④羊毛商品などに利用される
- ⑤季節の変わり目に合わせて衣服を替える作業。日本では夏と冬に行われる。平安時代から続くという